

JRE STATION カレッジ

2023 年 3 月 30 日
東日本旅客鉄道株式会社

「JRE Station カレッジ」修了生によるプロジェクトイベント “中高生のためのメタバース meet up！”を4月2日に開催します

- 課題発掘型プログラム「JRE Station カレッジ」は、東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤 祐二）と株式会社リバネス（本社：東京都新宿区、代表取締役グループ CEO：丸 幸弘）が2021年9月に開校しました。
- このたび、「JRE Station カレッジ」エコテックコース 2022 年度前期修了生による「活動家ラボ」プロジェクトのイベント、“中高生のためのメタバース meet up！”を4月2日（日）に開催します。
- 本イベントでは、中高生活動家と大人サポーター（企業・投資家・研究者）がメタバース空間に集い、中高生活動家による研究発表と、大人サポーターの研究に対するアドバイスで交流を図ります。
- また、社会課題の解決を目指して取り組む中高生活動家の活躍の機会を広げ、若い世代の声を生かしてビジネスを模索する企業や投資家をつなぐ【場】づくりを目指します。

◆“中高生のためのメタバース meet up！” 概要

中高生活動家と大人サポーターの両者が集うイベントをメタバース空間で開催します。中高生活動家による研究発表と、大人サポーターからのアドバイスや提案により交流を図ります。また、本イベントでは、異分野・異世代をつなげる【場】としての「メタバース」の有用性検証を予定しています。

日 時：2023 年 4 月 2 日（日）13:00～15:10

会 場：メタバース空間 ガイアタウン 特設ルーム ※プロジェクトによる完全招待制

参加者：中高生 6 チーム 大人サポーター（企業・投資家・研究者）12 組

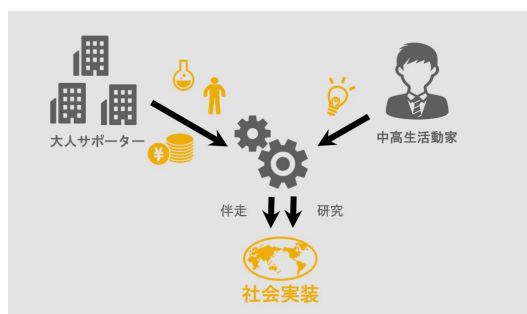
内 容：オープニングセッション、中高生活動家によるプレゼンテーションおよびブースセッション、クロージングセッション

主 催：JRE Station カレッジ 運営：株式会社リバネス

※イベントの様子は後日、クオン株式会社のファンコミュニティプラットフォーム「[“絆”のコミュニティ](#)」で紹介いたします。



< JRE Station カレッジ 2022 年エコテックコース前期の様子 >



< 中高生のためのメタバース meet up！概念図 >

(参考) JRE Station カレッジについて

東日本旅客鉄道株式会社と株式会社リバネスが、課題発掘型のリーダー人材を育成し、サステナブルビジネスを生み出すための学びの場として 2021 年 9 月に開校しました。

異業種・異分野の社会人が地域の拠点である駅に集い、年齢、業種、立場を超えて、誰もが知識をアップデートし続け、課題意識と情熱でつながる人材のネットワークを増幅させ、4 か月でサステナブルビジネスの創出に取り組みます。

これからのビジネスに不可欠な「サステナブル」の考えと、注目のディープテックベンチャーからの最先端の知見を学び、JR 東日本のアセット（駅・まち・フィールド）を実践・実証の場として活用しプロジェクトを生み出します。

初年度に東京駅で水辺と環境・まちづくりをテーマとした「エコテックコース」を開校し、2022 年 11 月には新大久保駅で新しい食の循環をテーマとした「フードテックコース」を開校しました。

2023 年 11 月には、医療・福祉・教育・働き方などの視点から、これからの人のくらしを考える「ライフテックコース」の開校を予定しています。

主催：東日本旅客鉄道株式会社 共同開発運営：株式会社リバネス

<https://jre-station-college.jp/>

(参考)「活動家ラボ」プロジェクトについて

「活動家ラボ」プロジェクトでは、社会課題を解決するために情熱的に研究・活動をする中高生活動家の活躍の機会を広げ、若い世代の声を生かしたビジネスを模索する企業や投資家をつなぐ【場】をつくることを目指しています。

中高生活動家は大人サポーター（企業・投資家・研究者）の助言を受けながら、自分たちが取り組むテーマについてより深く知識を得ることができ、また、同世代の参加者との刺激のなかでプロジェクトを進めることで、自己の能力を高め情熱を共有します。

また大人サポーターは中高生活動家が必要とする助言を与え、研究・活動に必要なアセットの提供を行うことで社会課題の解決の手助けをすすめ、よりよい未来の社会づくりに貢献することとなります。